

両腕のケガにより
少しの間永遠亭で
厄介になる妖夢くん

面目ないです…

どんな
無茶したのよ
バカね！

③
とにかく
しばらくは
私が貴方の身の回りの
お世話してあげるから
感謝しなさいね

はあ…
どうも…

①

私こう見えて
結構忙しいんだから！
今日だってお使い
頼まれてるってのに

妖夢の面倒まで
見るなんて…！

うう…
れいせん
看護師が
優しくくない…

どうも、どうも…

②

両手使えないでしょ？
オナニー手伝って
あげてるだけよ

さすがに
これはちよつと……！

あ……
なにや……

ちよ……!?
鈴仙……！



夜中にムズムズして
目覚めたら
鈴仙がちんちん舐めていた



寝込みを襲うなんて
最低だよ！

毎晩のように
鈴仙に意地悪される
ようになった

尻を突き出す鈴仙の
姿が興奮する
この刺激ももどかしくて
もつと強くしごいてほしい



フッ

んっ

フッ

フッ

フッ

くねっ

くねっ

ふっ

ふっ

スっ

スっ

あっ

あっ

うっ

はあ

はあ

とうとうパンツを
脱いで直にお股を
擦ってきた

ヌルヌルして熱い
ムチムチの尻を驚掴みにしたくて
たまらない

鈴仙の膣^{なか}がどんなものなのか
想像してこの日は3回射精した



ぐんぐん

ぐんぐん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

おん

ある晩
鈴仙の中に挿入りたい
とお願いしたら
生意気だと鼻で笑われた
ムカつく…

私の足の指に
おまんこ擦りつけて
腰振ってるくせに



先っぽが挿入った
カリが膣のうねうねに
絡みついて
挿入しただけで
達してしまいそうだ

鈴仙はやっぱり
意地悪だ
先っぽだけで焦らして
奥まで挿入てくれない



完全にちんこが
鈴仙の膣に埋まった
うねうねが絡みつくような
つぶつぶが亀頭にコリコリ擦れるような：
挿入をするたびにちんこの先っぽが
吸われる猛烈な快感がいつきに押し寄せて
何度も果てた



襲われてる側なのに
本気で好きになってしまいそう



リハビリが始まった
両手が使えるようになって
おトイレも一人で
できるようになった

ちんちんがふつくらして
おしっこが出にくい...



リハビリも順調
はやく復帰できるように
一生懸命頑張った



鈴仙も
すごく嬉しそう

ゴクゴク

ヒタヒタ

ズグズグ

ゴクゴク

ゴクゴク

リハビリを通して
徐々に回復してるのが
わかる
すごく嬉しいんだけど…

治ったら
鈴仙との関係も
終わっちゃうのかな…



完治してからも
時々鈴仙と会うようになった

お尻を同時に責められる
のが大好きみたい♡

やっぱり両手が使えるのって
いいなあ！





あーあーあー